

2015年ユニバーサルダンス選手権大会における

アマチュアダンス選手権の昇降級規定適用についてのお知らせ

2015年ユニバーサルダンス選手権大会で実施したアマチュアダンス選手権においては、シラバスに記載した通りの昇降級規定が適用されますが、ヒート設定に影響が出る欠場数が出て当初の計画を変更した競技を実施した為、昇降級規定の適用詳細をお知らせいたします。

<シラバス記載昇降級規定>

- ・即日昇級規定は西部タイトル戦規定に準ずる
- ・A級 48位、B級 96位、C級 192位に入賞した際、本年の降級規定、成績の項をクリアしたものとする

1. アマチュアダンス選手権スタンダードにおける降級規定の適用

スタンダードは、エントリー数 124組、欠場 9組の競技となりました。

そのため、アクシデントによる出場棄権が生じたときのヒートアンバランスを回避できるように、1次予選を 11ヒート 88アップに変更して実施することと致しました。

その結果、2次予選進出の仕切り値が 88位となったため、B級降級規定の 96位入賞の判定は 2次予選進出でなく、1次予選 96位内を降級規定クリアと致します。

尚、A級は 48位（最終予選）進出者、C級は欠場組を除く全員を降級規定、成績の項をクリアしたもの致します。

2. アマチュアダンス選手権ラテンアメリカンにおける降級規定の適用

ラテンアメリカンは、エントリー数 36組、欠場 3組であるので、欠場組を除く全クラス全員を降級規定成績の項をクリアしたもの致します。

3. 昇級規定は、シラバス記載どおりと致します

2015.11.06

(一社) 西部日本ボールルームダンス連盟